

琴恵光インタビュー

自分の相撲取れたと思う

入幕できたたら二賞狙う



5月場所の千秋楽を終えた琴恵光(東十両2枚目)は、場所中を振り返り、7月(名古屋)場所への抱負などを語った。

5月場所の感想を。

そうですね、15日間を通して見たら、積極的に攻められた相撲が多かったのかな。中に

入ってしっかり組み合
う、自分の相撲が取れ
たかなと思います。

—— 県内からは44年
ぶり、県北からは半世

紀ぶりの幕内力士誕生
の期待が高まっていま
す。

(番付的に)自分が
近くにいたので、「何と
かしないと」という
気持ちがありました。

ですが、宮崎県出身で
十両以上の力士が少な
いのは驚きました。

5月場所を決めるとい
う目標を、周囲にも口

にしていたので、有言
実行となりそうで良
かったです。もし入幕
できたら三賞を狙って
いきます。

—— 親方はいつもど
んなことを指導してい
ますか。

負けるのは、勝た
ない気持ちが先行してし
まうとき。気持ちが先
行すると、体が硬く
なって動きが鈍くなり
ます。そんなとき、親

方には「良い相撲を
取ってこい」と言われ
ます。土俵に上がると

きは勝ち負けを意識せ
ずに、「良い相撲」を心
掛けるようにしていま
す。土俵に上がるのは
「楽しい」と思って
行って来い」とも言っ
てくれます。相撲を楽
しむというのは考えず
ぎないで、気持ちを楽

に、という意味。意識
しすぎたり、考えすぎ
ると体が動かない。そ
うなると、自分は反応
で相撲を取るのです、ど
うしても遅れてしま
う。緊張感をいかにフ
ラスにするかを考え

て、アドバイスして
れます。

—— 今の体重は。
今は140キ弱、1
300キぐらいです。急
に太ると、どうしても
いろんなところに負担
が掛かるので、少しづ
つ増やしていこうと
思っています。今より
も軽くなることはない
けれど、スピードを維
持しながら自分に合っ
た体重を見つけて増や
していくつもりです。

—— 宮崎のファンに
メッセージを。

15日間、ありがとう
ございました。たくさ
ん応援していただいて
力になったので、来場
所以降もまた良い相撲
を取れるように頑張
ります。

成化OB会 新会長に小野さん

旭岡 40周年記念誌を編集中心

旭化成延岡OB会(約5千人)はこのほど開いた世話人総会で役員改選を行い、新会長に小野雅春さん(74)が就任した。



前列左から小野会長、前田副会長、福良、須藤の両理事。後列左から田中、清水、橋本、松岡の各理事と後藤事務局長

同会は、社会奉仕団(清掃奉仕)、福祉ボランティア(施設訪問)、学校支援(おつかはげまし隊(学習支援)を3本柱として、社会貢献活動を行っている。今年はこの発足40周年でもある。小野会長は「社会貢献活動は会員の生きがいでもあるので、頑張らずに推進したい。また、今年40周年記念誌を年内に完成させたい」と抱負を話した。

小野さんは北川町出身。昭和36年、レーヨン工場に入社し、主に計装保全を担当。旭化成労働組合延岡支部の副支部長、OB会事務局長を務めた。

新体制は次の通り。新は新任、再は再任。

- 会長 小野雅春(新)
- ▽副会長 前田新治郎
- (新)▽理事 福良誠一
- (再、東海地区工場OB会会長) 須藤淳(新、岡富地区工場OB会会長)
- 田中公宜(新、恒富地区工場OB会会長)
- 清水豊(再、延岡支社OB会会長)
- 橋本正昭(新、愛宕地区工場OB会会長)
- 松岡有二(新、長浜地区工場OB会会長)
- ▽事務局 長 後藤慎次